

# 新型コロナウイルスに感染した お子さんの在宅療養について



## お子さんの健康観察のポイント

- ご機嫌    ●食欲    ●顔色
  - 呼吸の様子（息苦しそうでないか、胸がべこべこへこむような呼吸になっていないか）
- ◆ご機嫌がよく、食欲があり、顔色が普通であれば基本的には心配いりません。
- ◆以下の場合、**健康観察を担当する事業所等**に早めに相談してください。
- 意識がはっきりしない   □機嫌が悪い   □食欲が低下している
  - 水分がとれない   □顔色が悪い   □息苦しそう   □嘔吐を繰り返す

## お子さんから感染を広げないためのポイント

- ◆お子さんの世話をする人はできるだけ限られた人にする
- ◆お子さん・世話をする人は、お互いにマスクをつける
- ・2歳未満のお子さんへのマスクの着用は、やめましょう。（息が詰まるなどの危険があるため）
  - ・2歳以上のお子さんの場合は、お部屋で1人で休んでいる時にマスクをつける必要はありません。ご家族がお子さんのお世話をする際には、可能であればお子さんにもマスクをつけましょう。
- ※以下の場合、マスクに加えて、可能であれば、使い捨てエプロンや手袋を使いましょう。
- 抱っこする   □添い寝をする   □身体を拭く   □排泄物の処理をする



### ◆こまめに手を洗う

- ・お子さんの世話をしたあとや、ごみ（おむつ、使用済みマスク、鼻をかんだティッシュなど）の処理をしたあとは、必ず石鹸で手を洗いましょう。



### ◆換気をする

#### ◆排泄物の処理に注意

- ・新型コロナウイルスは便にも排出されます。おむつ交換の際にはおむつ交換用のシートを使用するか、交換後の清掃をしましょう。
- ・おむつを捨てる際にはビニール袋で密閉し、さらにもう1枚のビニール袋で2重に密閉して**療養終了後3日経過後**に捨てるようにしましょう。（使用済みマスク、鼻をかんだティッシュなども同様）
- ・トイレトレーニングが終わっているお子さんの場合は、トイレで用を足したあと、蓋をしめてから水を流すようにしましょう。トイレを使った後は家庭用の洗剤でしっかりと掃除をし、そのあと手洗いをお子さんと一緒にしましょう。